

**2018年10月期
第2四半期決算説明会
(17/11～18/4)**

決算短信説明資料

目次

I .2018年10月期第2四半期 決算業績と主要事項

売上分析(連結)	-3
営業利益分析(連結)	-4
セグメント・子会社概況	-5
B/S(連結)	-6
キャッシュ・フロー(連結)	-7
たな卸資産・売上債権の 回転日数(連結)	-8
業績一覧(連結・単体)	-9,10

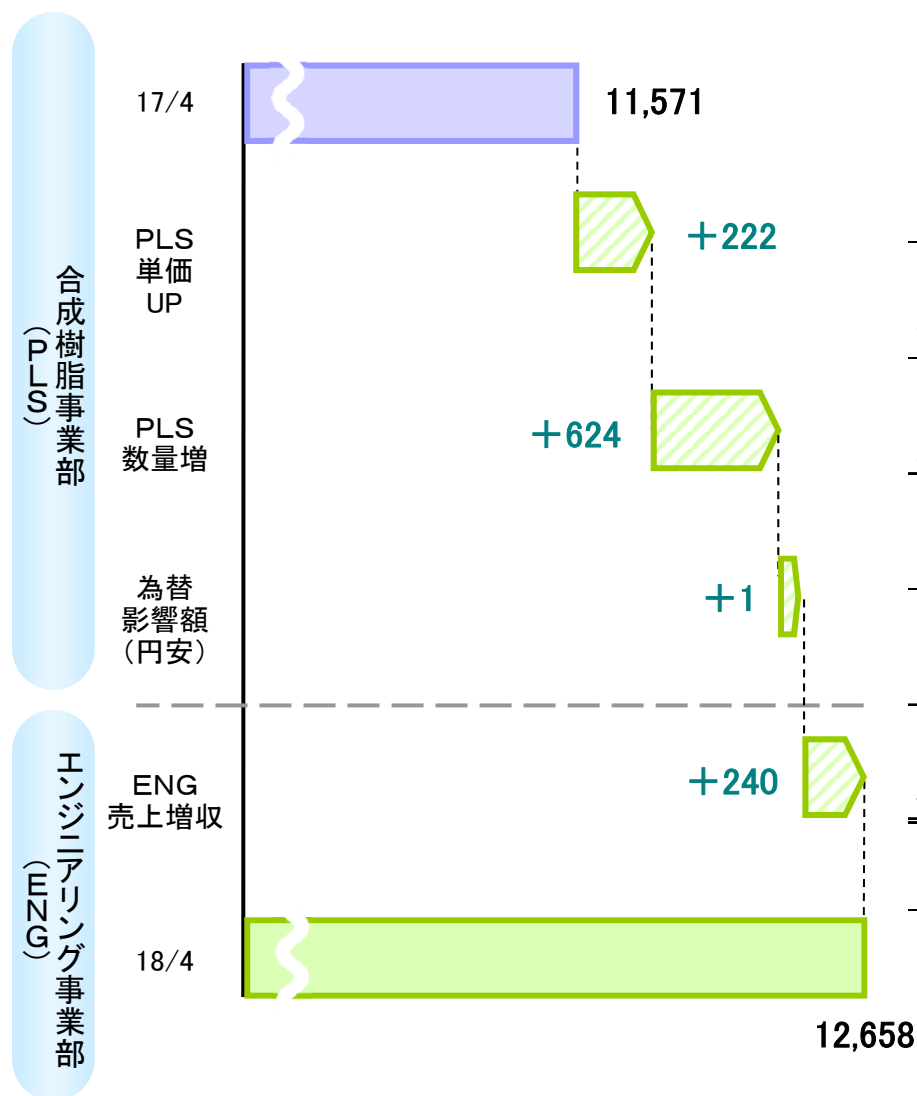
II .2018年10月期業績予想

業績予想(連結・単体)	-11
セグメント別業績予想(連結)	-12
戦略製品群概況(連結)	-13

III.補足資料

-15~21

I-1 売上分析(連結)



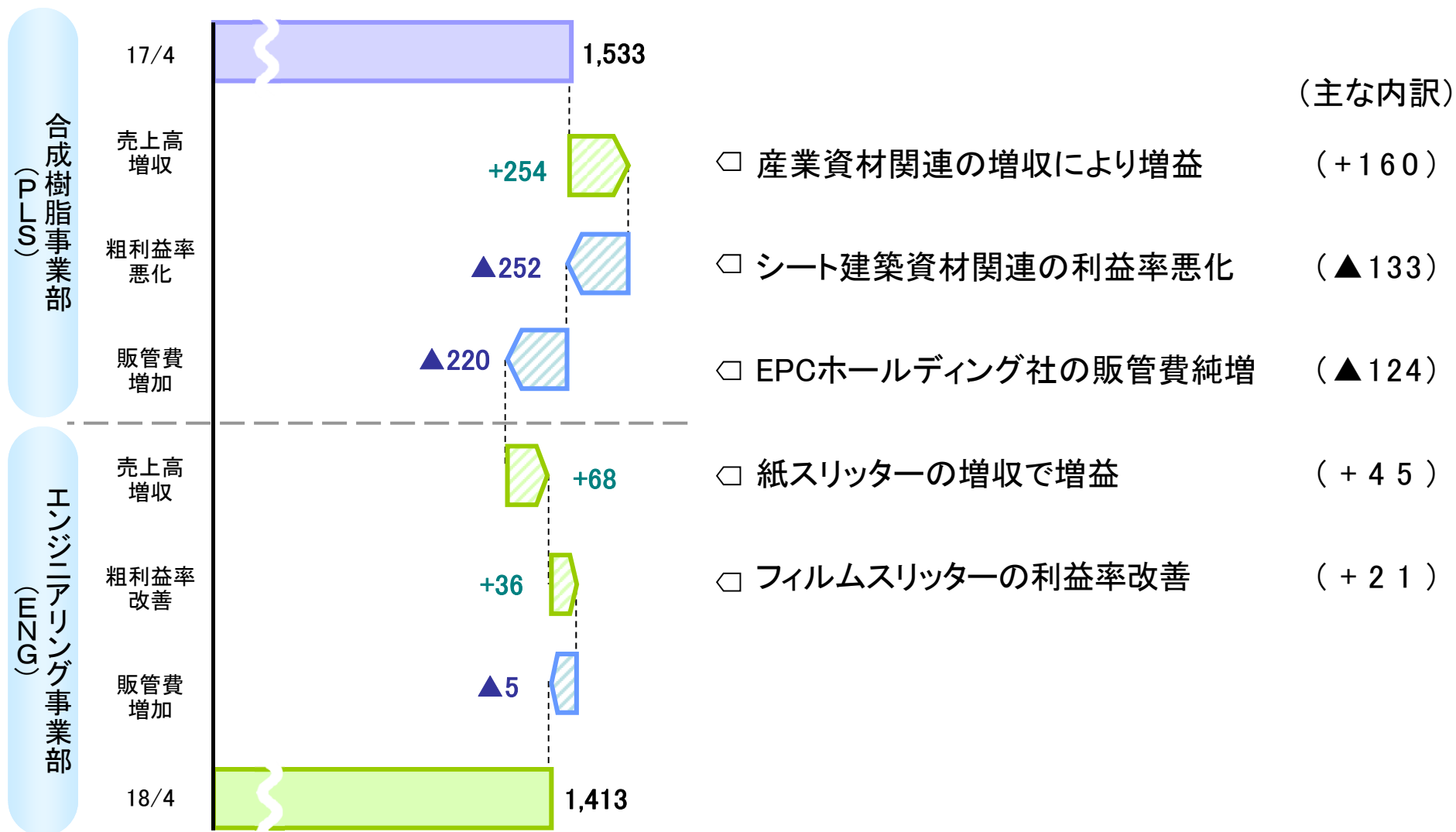
■用途別売上高

(単位:百万円)

用途	18/10期 (第2四半期)			17/10期 (第2四半期)
	実績	構成比	伸び率	実績
工事用シート、メッシュ、土のうシート・建築資材関連	2,841	22.5	+1.7%	2,790
バルチップ、フレコン袋 産業資材関連	4,312	34.1	+13.7%	3,792
粘着用クロス、人工芝用原糸 生活資材関連	1,939	15.3	+11.1%	1,745
仕入商品等 その他合成樹脂	473	3.7	+21.5%	389
スリッター、再生機、ワインダー 機 械	3,091	24.4	+8.4%	2,850
合 計	12,658	100.0	+9.4%	11,571

I-2 営業利益分析(連結)

(単位:百万円)



I-3 セグメント・子会社概況

(単位:百万円)

									連結
	合成樹脂 事業部	エンジニア リング事業 部	単体	日本ファブ ウエルド	ハギハラ・ ウエスト ジャワ・ インダスト リーズ社	EPC ホール ディング 社	青島 萩原工業 有限公司	萩華 機械技術 (上海) 有限公司	
売上高	8,482	2,966	11,449	242	2,026	458	354	394	12,658
営業利益	1,001	406	1,408	36	97	41	4	14	1,413
経常利益	1,056	425	1,481	39	90	33	3	14	1,479
当期純利益	—	—	1,048	28	60	17	2	9	1,010
流動資産	—	—	15,415	138	1,311	1,462	452	443	18,044
固定資産	—	—	10,262	169	1,751	46	428	33	10,121
純資産	—	—	19,700	206	1,178	786	839	269	20,430
総資産	—	—	25,677	308	3,062	1,509	880	477	28,165

合成樹脂事業部(PLS)

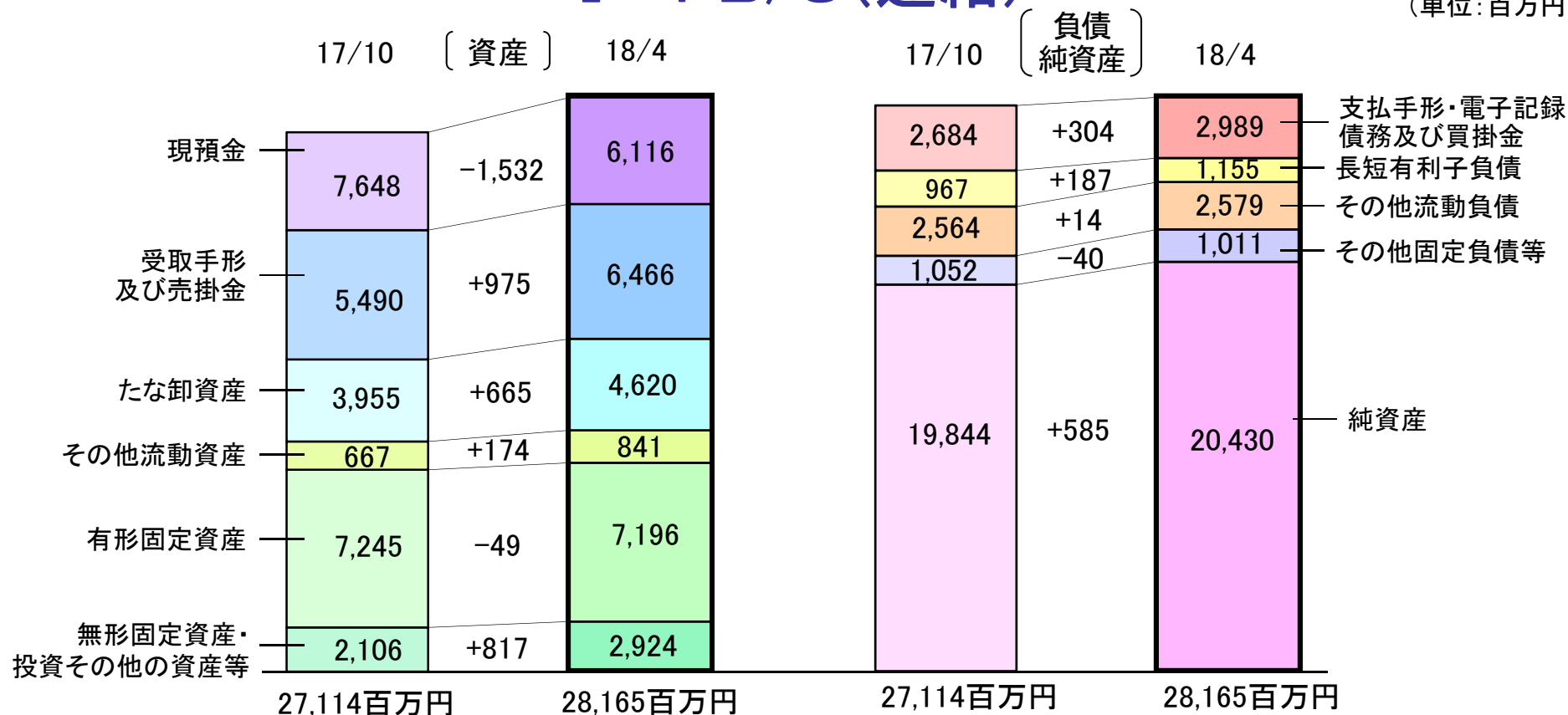
- 新連結子会社の取得
- 原料価格の高騰

エンジニアリング事業部(ENG)

- 中国向け電池系スリッターが堅調
- 紙スリッターの伸長

I-4 B/S(連結)

(単位:百万円)



流動比率

272.7% (前期 281.0%) 流動資産増加(283百万円)
< 8.3ポイント悪化 > 流動負債増加(591百万円)

固定比率

49.5% (前期 48.8%) 固定資産増加(768百万円)
< 0.7ポイント改善 > 自己資本増加(764百万円)

長期固定適合率

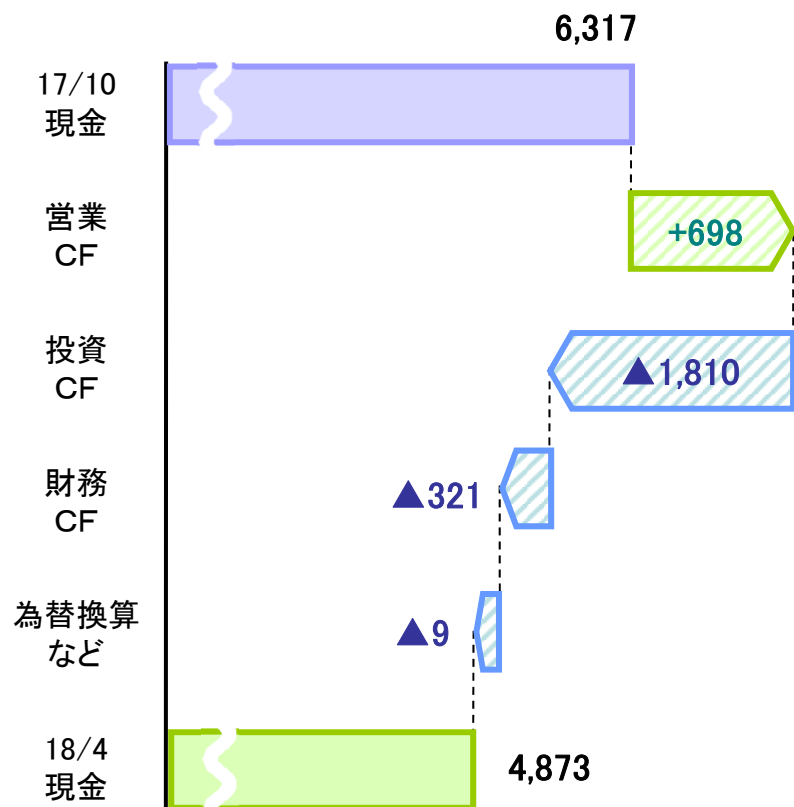
47.0% (前期 45.6%) 固定資産増加(768百万円)
< 1.4ポイント改善 > 自己資本増加(764百万円)

自己資本比率

72.5% (前期 71.8%) 自己資本増加(764百万円)
< 0.8ポイント改善 > 総資産増加(1,051百万円)

I-5 キャッシュ・フローの状況(連結)

(単位:百万円)



●営業C/F			
内訳	税金等調整前当期純利益	+	1,485
	減価償却費	+	469
	売上債権増加	▲	720
	棚卸資産増加	▲	279
	仕入債務増加	+	124
	法人税支払	▲	304

●投資C/F			
内訳	新規連結子会社取得	▲	1,445

フリーC/F	▲	1,112
--------	---	-------

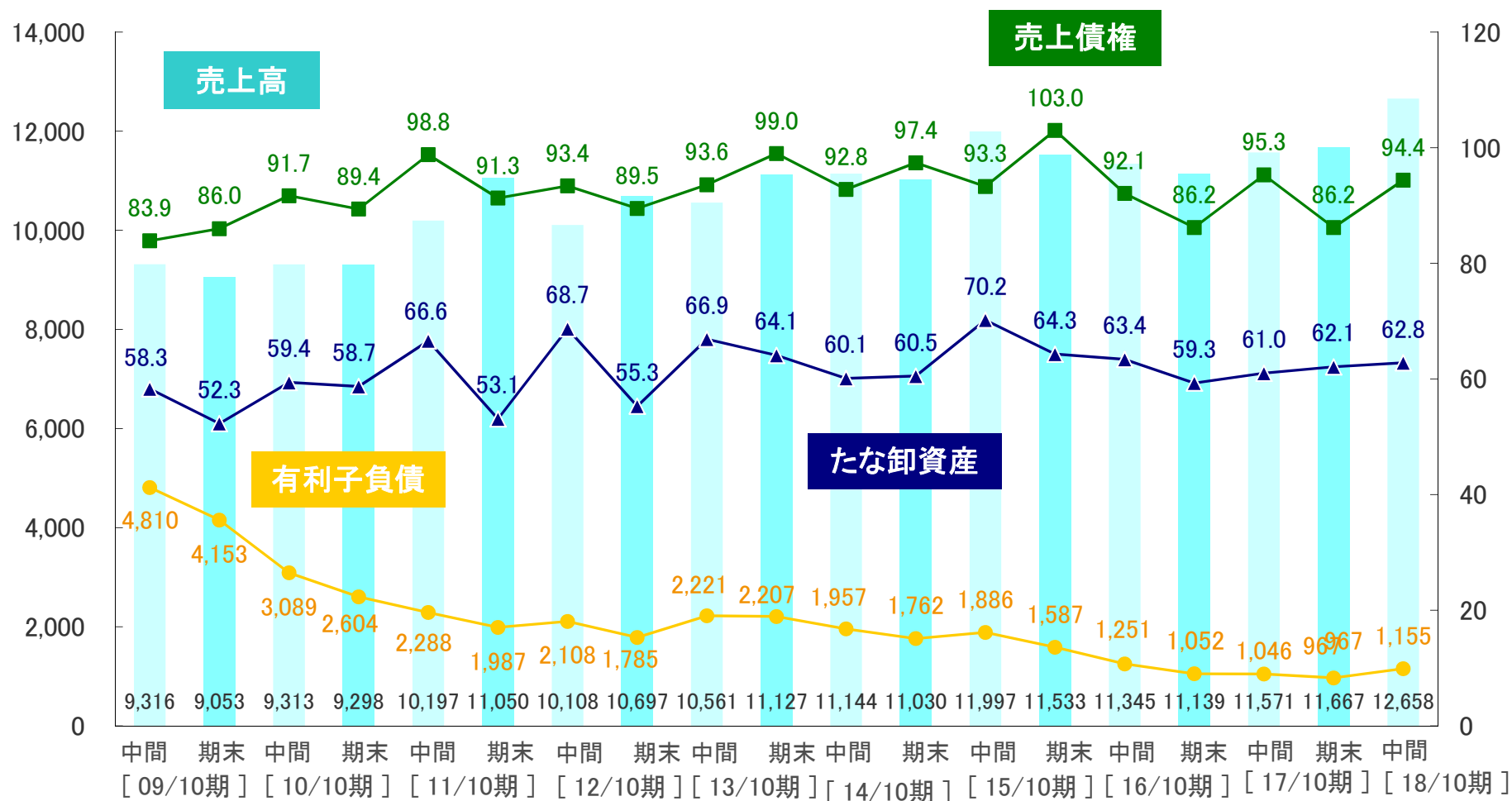
●財務C/F			
内訳	短期借入金増減	+	42
	長期借入金増減	▲	118
	配当金支払	▲	245

現金及び現金同等物の増加額	▲	1,443
---------------	---	-------

I-6 たな卸資産・売上債権の回転日数(連結)

売上高
(百万円)

回転日数
(日)



I-7-(1) 業績一覧(連結)

(単位:百万円)

	18/10期 (第2四半期)		前年同期比較			18/10期 (第2四半期)		前年同期比較	
	実績	売上高比	増減	伸び率		実績	増減	伸び率	
売上高	12,658	100.0%	+1,086	+9.4%	総資産当期純利益率(ROA)	7.3%	-1.1%	—	
売上総利益	3,633	28.7%	+105	+3.0%	自己資本当期純利益率(ROE)	10.0%	-1.6%	—	
営業利益	1,413	11.2%	▲120	-7.9%	売上高対総資本回転率	0.90回	0.02回	—	
経常利益	1,479	11.7%	▲79	-5.1%	自己資本比率	72.5%	0.8%	—	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,010	8.0%	▲68	-6.3%	フリーキャッシュフロー	▲1,112	▲1,857	—	
自己資本	20,429	—	+1,444	+7.6%	1株当たり 当期純利益	69円87銭	▲4円70銭	-6.3%	
総資産	28,165	—	+1,712	+6.5%	1株当たり純資産	1,412円24銭	99円92銭	7.6%	
設備投資額	330	—	▲76	-18.9%	研究開発費	218	+69	+46.3%	
減価償却額	469	—	+39	+9.3%	E B I T D A (償却前営業利益)	1,883	▲80	-4.1%	

(注)2017年11月1日付で普通株式1株につき2株に株式分割を実施しております。1株当たり情報は当該株式分割を考慮した額を記載しております。

I-7-(2) 業績一覧(単体)

(単位:百万円)

	18/10期 (第2四半期)		前年同期比較			18/10期 (第2四半期)		前年同期比較	
	実績	売上高比	増減	伸び率		実績	増減	伸び率	
売上高	11,449	100.0%	+740	+6.9%	総資産当期純利益率(ROA)	8.3%	-0.6%	—	
売上総利益	3,270	28.6%	+62	+1.9%	自己資本当期純利益率(ROE)	10.9%	-0.9%	—	
営業利益	1,408	12.3%	+18	+1.3%	売上高対総資本回転率	0.89回	▲0.01回	—	
経常利益	1,481	12.9%	+6	+0.5%	自己資本比率	76.7%	+1.3%	—	
当期純利益	1,048	9.2%	+1	+0.1%	フリーキャッシュフロー	▲1,316	▲2,094	—	
自己資本	19,700	—	+1,471	+8.1%	1株当たり当期純利益	72円50銭	0円09銭	+0.1%	
総資産	25,677	—	+1,519	+6.3%	1株当たり純資産	1,361円82銭	101円70銭	+8.1%	

(注)2017年11月1日付で普通株式1株につき2株に株式分割を実施しております。1株当たり情報は当該株式分割を考慮した額を記載しております。

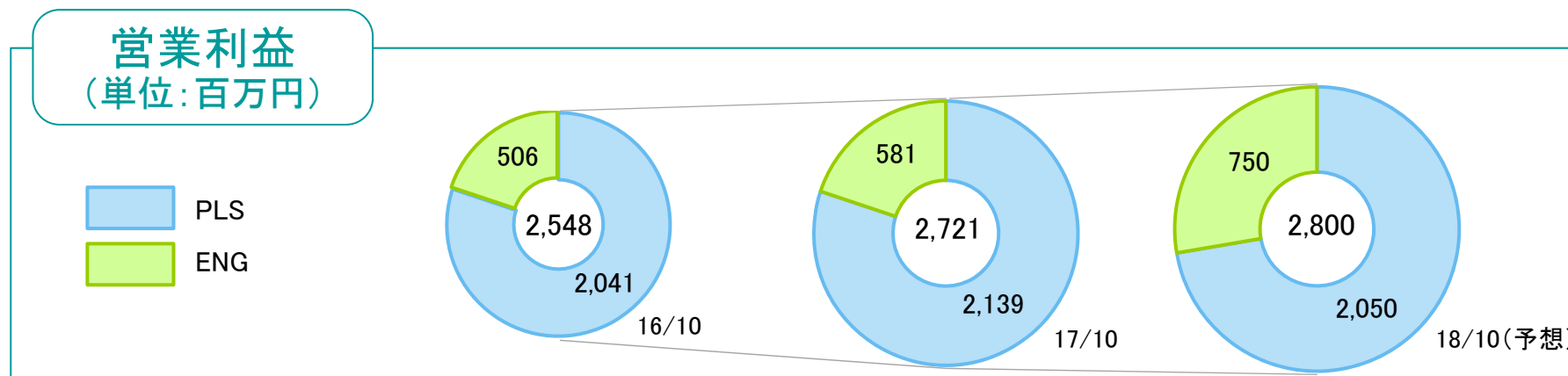
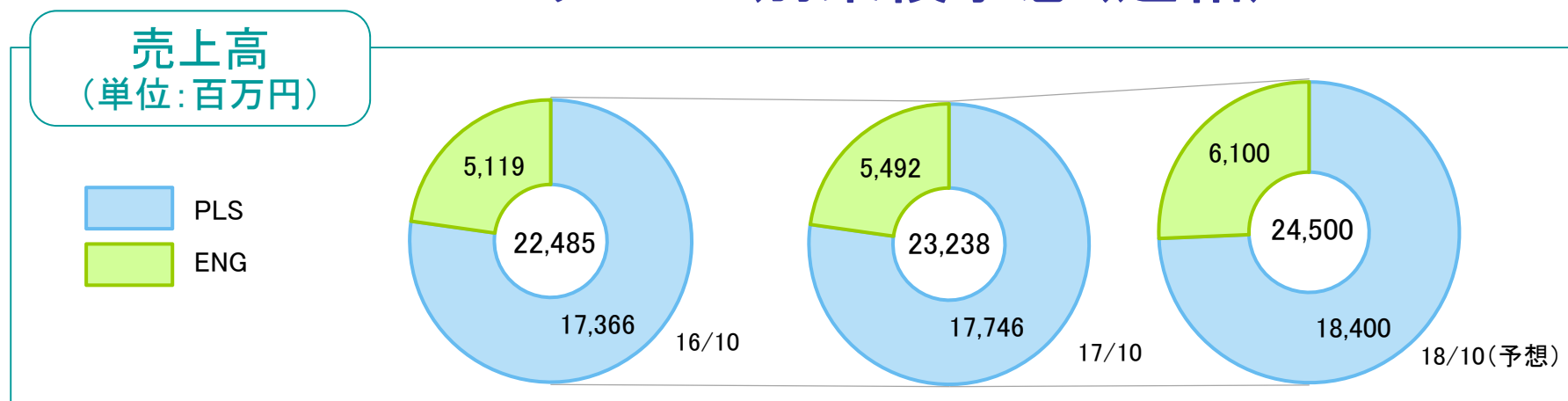
Ⅱ-1 業績予想(連結・単体)

下段()は利益率

(単位:百万円)

	17/10			18/10(予想)			前年 同期比較
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	11,571	11,667	23,238	12,658	11,842	24,500	+5.4%
連 営業利益	1,533 (13.3%)	1,187 (10.2%)	2,721 (11.7%)	1,413 (11.2%)	1,387 (11.7%)	2,800 (11.4%)	+2.9%
結 経常利益	1,558 (13.5%)	1,195 (10.2%)	2,753 (11.8%)	1,479 (11.7%)	1,321 (11.2%)	2,800 (11.4%)	+1.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,078 (9.3%)	886 (7.6%)	1,964 (8.5%)	1,010 (8.0%)	969 (8.2%)	1,980 (8.1%)	+0.8%
売上高	10,708	10,865	21,573	11,449	11,150	22,600	+4.8%
単 営業利益	1,390 (13.0%)	1,074 (9.9%)	2,464 (11.4%)	1,408 (12.3%)	1,171 (10.5%)	2,580 (11.4%)	+4.7%
体 経常利益	1,474 (13.8%)	1,157 (10.7%)	2,632 (12.2%)	1,481 (12.9%)	1,208 (10.8%)	2,690 (11.9%)	+2.2%
当期純利益	1,047 (9.8%)	886 (8.2%)	1,933 (9.0%)	1,048 (9.2%)	841 (7.5%)	1,890 (8.4%)	-2.3%

Ⅱ-2 セグメント別業績予想(連結)



売上高	16/10	17/10	18/10予想
合成樹脂事業部	17,366	17,746	18,400
エンジニアリング事業部	5,119	5,492	6,100

営業利益	16/10	17/10	18/10予想
合成樹脂事業部 (利益率)	2,041 (11.8%)	2,139 (12.1%)	2,050 (11.1%)
エンジニアリング事業部 (利益率)	506 (9.9%)	581 (10.6%)	750 (12.3%)

Ⅱ-3 戦略製品群概況(連結)

(単位:百万円)

	17/10 通期	18/10(予)		前年 同期比較	
		上期	下期(予)		通期(予)
売上高	11,454	6,062	5,533	11,596	+1.2%
シェア	49.3%	47.9%	46.7%	47.3%	-2.0%

●バルチップ

●粘着テープ原反

●その他高機能化製品

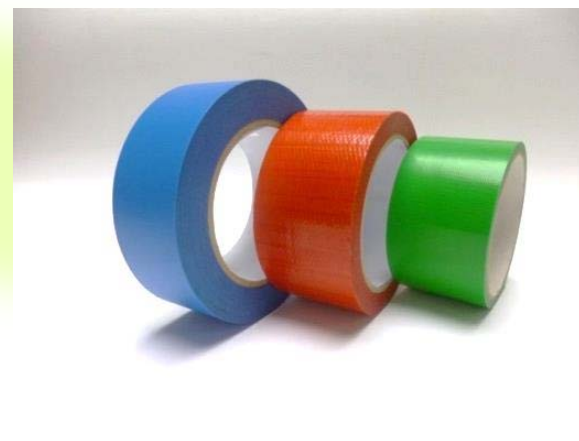
●フィルムスリッター



【戦略製品紹介】



●バルチップ



●粘着テープ原反

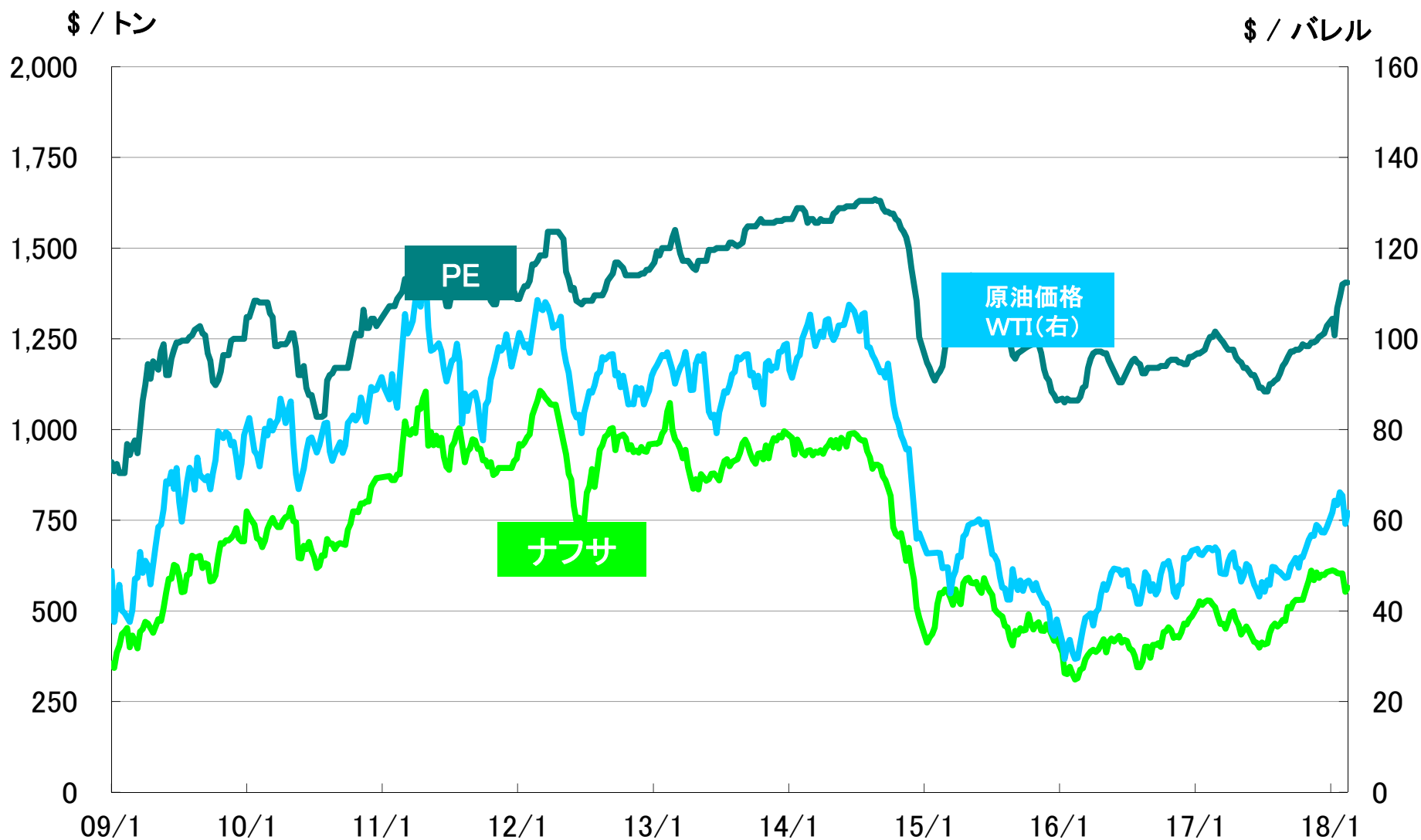


●穀物カバー用ラミクロス



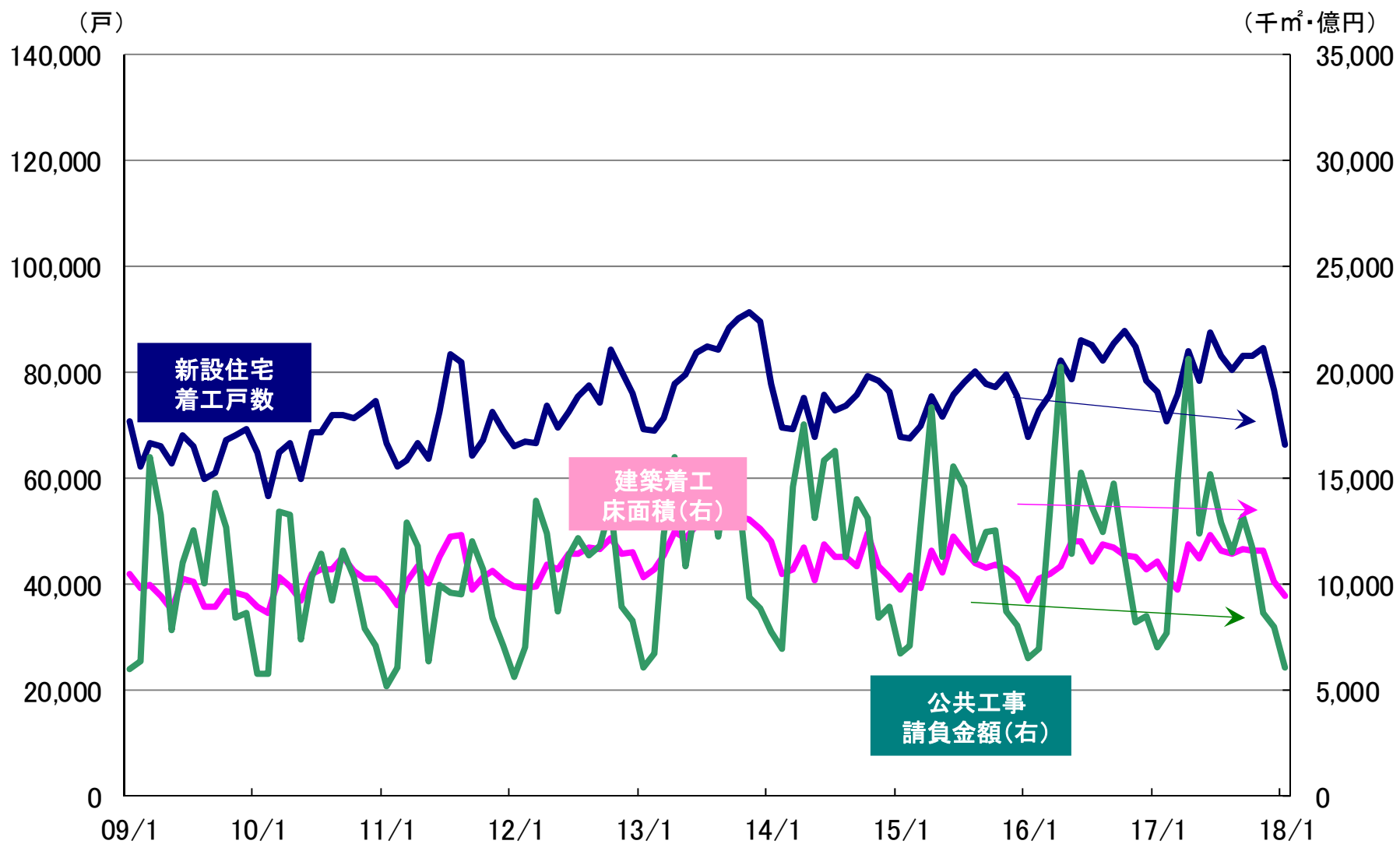
●上下2軸センタードライブスリッター

原油/ナフサ/PE価格推移



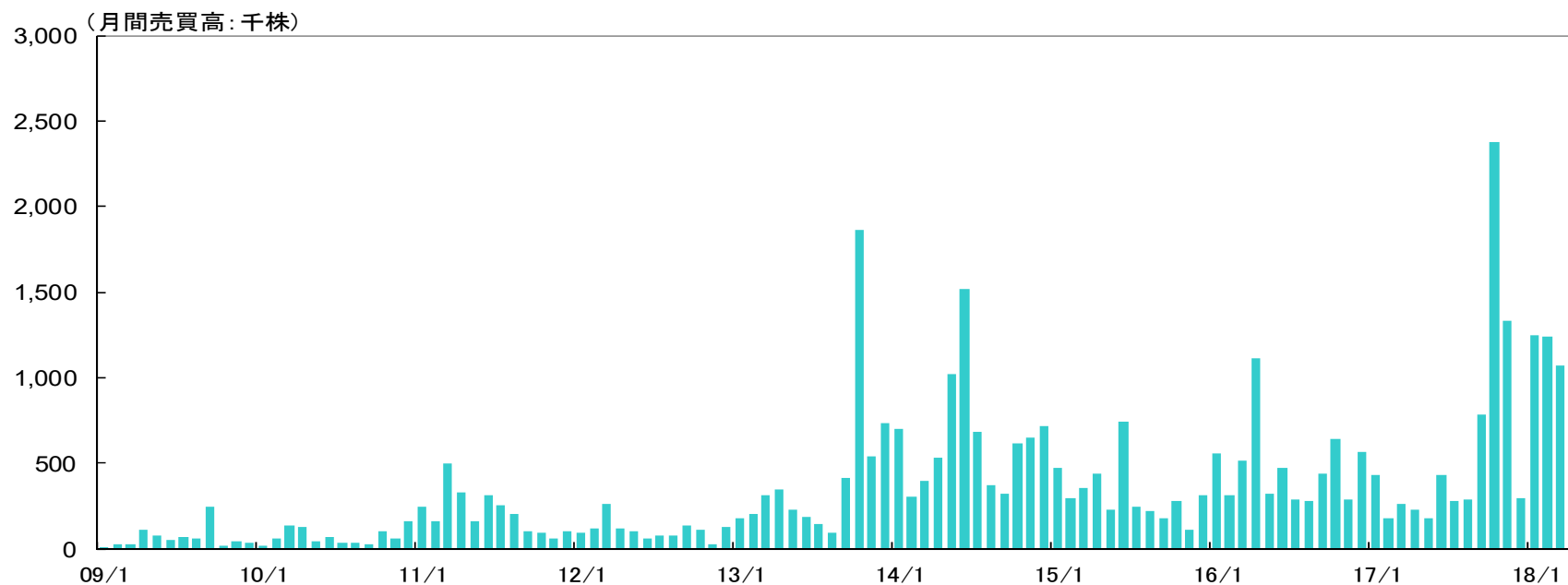
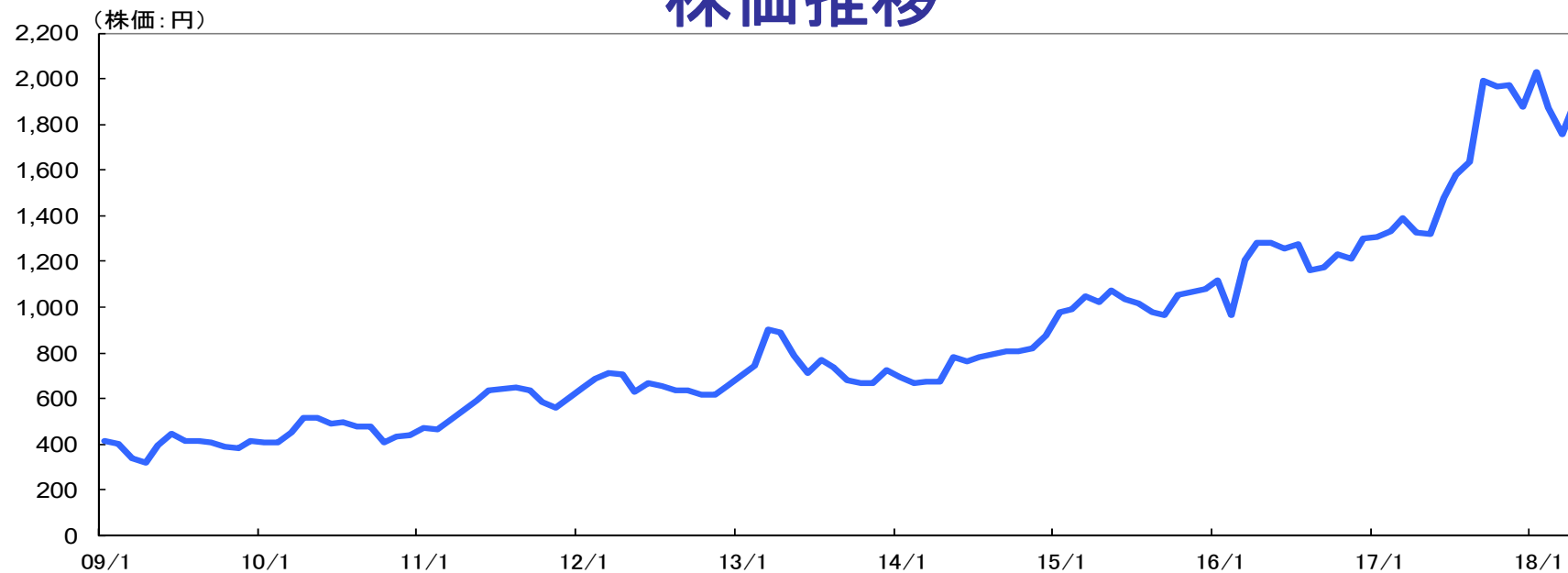
(出所: 市況データをもとに当社作成)

住宅・建築関係指数の推移



(出所:国土交通省 統計情報)

株価推移



主要株式指標の状況

	18/4末	〔直近実績〕 6月8日
株価	1,908円	〔 1,885円 〕
配当額	16円	
配当性向	22.9%	
配当利回り(年間配当予想に基づき算出)	1.68%	
BPS(1株当たり純資産額)	1,412円24銭	
EPS(1株当たり純利益額)	69円87銭	
PBR(株価純資産倍率)	1.35倍	※1〔 1.28倍 〕
PER(株価収益率)	13.65倍	※1〔 13.77倍 〕
株主数	4,787名	

※1. 公表業績予想の数値を元に算出

経営理念

フラットヤーン技術を大事にしながら、常に変革し続け、世のため人のために役立つ会社であろう。

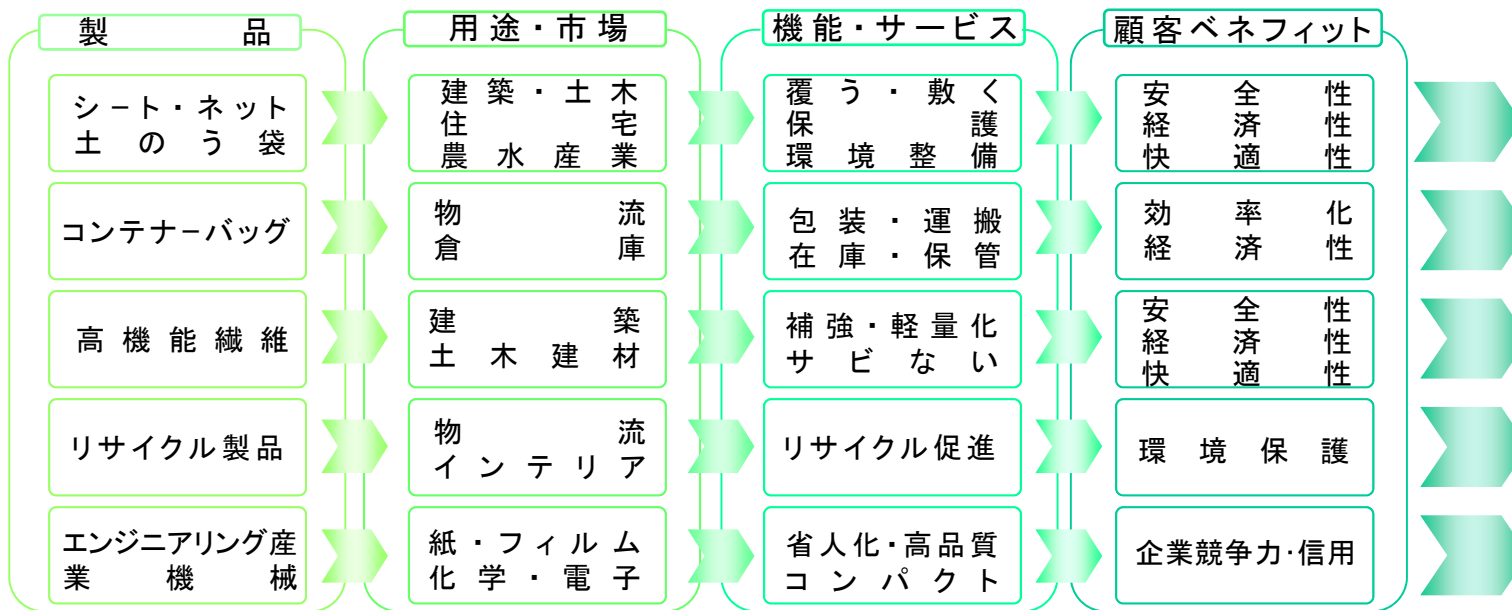
社 是

- 一、萩原工業は業界をリードする
- 一、萩原工業は信用に生命をかける
- 一、萩原工業は恩義を忘れない
- 一、萩原工業の社員は創意を尚び、
自己の責任を果すことに悦びを持つ

概要

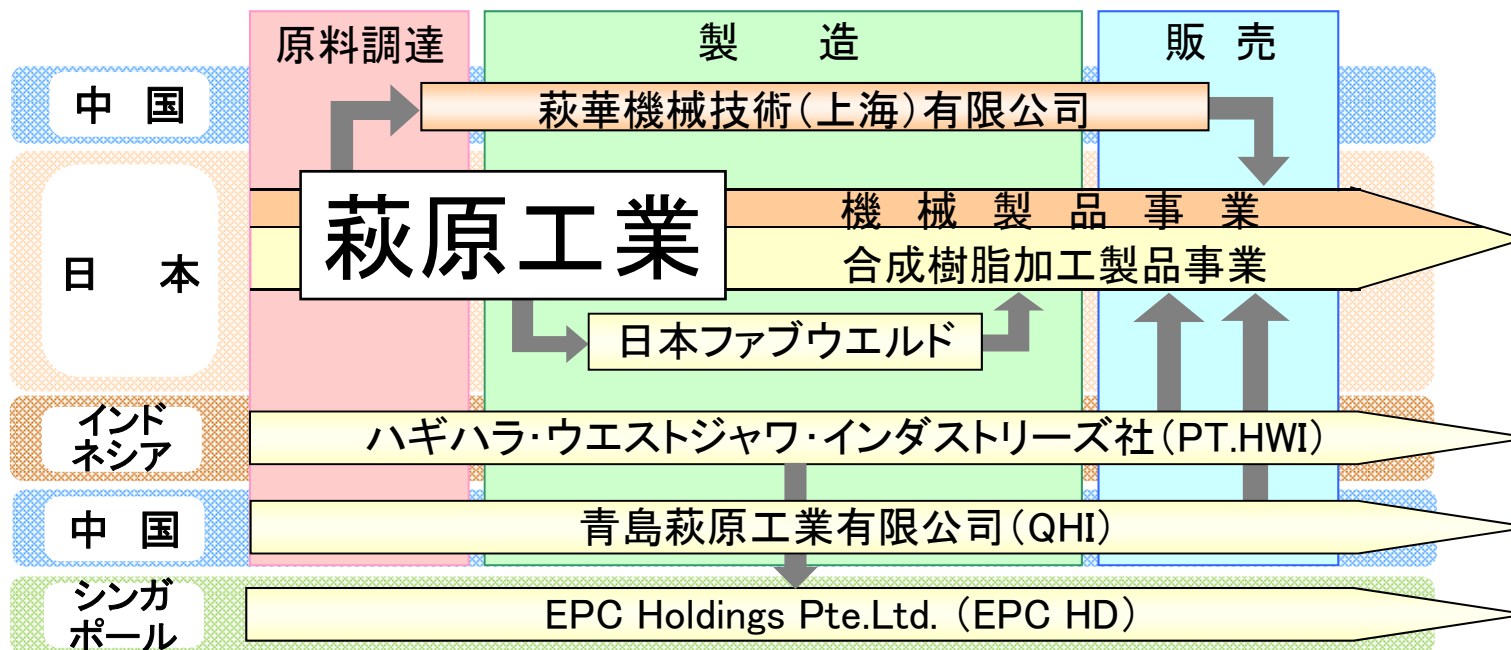
萩原工業	関連子会社				
<p>設立 1962年11月</p> <p>資本金 17億78百万円</p> <p>代表者 浅野和志</p> <p>事業内容 フラットヤーン 関連製品および 産業機械の 製造・販売</p> <p>社員数 463名</p> <p>所在地 岡山県倉敷市水島</p>	<p>日本 ファブワールド</p> <p>1967年7月</p> <p>9,000万円</p> <p>犬飼正樹</p> <p>ラミクロスの シート加工</p> <p>35名</p> <p>岡山県笠岡市</p>	<p>PT. HWI</p> <p>1995年3月</p> <p>1,000万 米ドル</p> <p>小黒宰芳</p> <p>ペーパークロス 袋、コンテナ バッグ等の 製造・販売</p> <p>764名</p> <p>インドネシア ／ジャカルタ</p>	<p>青島萩原工業</p> <p>2002年12月</p> <p>7億円</p> <p>岡田清広</p> <p>フラットヤーン 関連製品の 製造・販売</p> <p>106名</p> <p>中国 ／山東省青島</p>	<p>萩華機械 技術(上海)</p> <p>2005年1月</p> <p>1億35百万円</p> <p>永原裕幸</p> <p>自動機器製品 の設計</p> <p>36名</p> <p>中国／上海</p>	<p>EPC HD</p> <p>2007年9月</p> <p>5百万 シンガポールドル</p> <p>萩原佳明</p> <p>コンクリート補強 繊維の販売</p> <p>28名</p> <p>シンガポール</p>

提供機能



ユーザー

事業構造



資料についてのご注意

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的にご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行われぬようお願いいたします。